

彩の国 SC ネットワーク クラブミーティング 2018 in しき

◆9:00～12:00 『大蛇ヶ淵 頂上決戦』で体感できる(であろう)もの

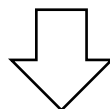
～スポレクは高品質なコミュニケーションツール～

- ①提供(サービス)する側・される側に二分する画一的な関係性でない、クラブメンバー・仲間として楽しむスポーツ・レクリエーション活動。
- ②障がいの有無・世代を超え、スポーツ・レクリエーションをツールにコミュニケーションをはかる。
- ③互いに出し合えるものをホスピタリティをもって出し合う。
- ④単なる種目の体験にとどまらず、4色対抗戦で競争することにより、チームワークから生み出されるシナジー(相乗)効果。

◆13:00～17:00 『秋オヒマチ』で体感できる(であろう)もの

～クラブしっキーずのチャレンジ!! “スポレクをツールにまちづくり”～

- ①まなぶ……地域スポーツクラブの“質的充実”について考えるワークショップ
- ②あそぶ……“ヨーロッパ型”ならぬ、(志木の)“かしわな型”クラブハウスで、
ダーツやビリヤード体験。&対戦で熱く盛り上がる
- ③たべる……地域商店協力による販売。しっキーず『木庵チーム』による豚汁。
※「まちにくらすひとから頂く愛情」がテーマ。
- ④しゃべる…身体&音楽活動(ノンバーバルコミュニケーション)
+言語活動(バーバルコミュニケーション)でより深まる集うひとどうしの相互理解。



～地域の中に染み込んでいく、スポーツでは終わらない活動～

by NPO 法人 市民社会創造ファンド 山田 絵美

※「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム『コミュニティスポーツの現場から』インタビュー記事より引用」